



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社  
 コード番号 7820 URL <http://www.nfnf.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 栄二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 庄野 淳  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月7日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0885-32-3431

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	28,881	6.9	4,404	7.2	4,575	1.8	3,296	1.1
2020年3月期	31,028	25.5	4,748	33.6	4,661	39.2	3,334	34.2

(注) 包括利益 2021年3月期 3,769百万円 (30.2%) 2020年3月期 2,894百万円 (97.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	131.55		14.6	14.0	15.3
2020年3月期	133.08		16.7	16.5	15.3

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	35,171	24,828	68.2	956.68
2020年3月期	30,402	21,670	69.2	839.28

(参考) 自己資本 2021年3月期 23,971百万円 2020年3月期 21,029百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,124	1,587	481	7,125
2020年3月期	3,127	1,765	295	6,008

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		25.00		30.00	55.00	689	20.7	3.4
2021年3月期		14.00		14.00	28.00	701	21.3	3.0
2022年3月期(予想)		16.00		16.00	32.00		23.6	

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	14.3	4,800	9.0	4,850	6.0	3,400	3.2	135.69

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	25,060,000 株	2020年3月期	25,060,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	3,174 株	2020年3月期	3,174 株
期中平均株式数	2021年3月期	25,056,866 株	2020年3月期	25,056,866 株

(注)当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 企業集団の状況 .....	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する分析

#### ①当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、同感染症）による世界的な流行の拡大を受け、政府の2度にわたる緊急事態宣言の発令もあり、経済活動が極めて厳しい状況で推移しました。

国内住宅市場においては、同感染症の影響を受け、特に都心ではテレワーク等の働き方改革による住宅需要の変化も見られましたが、通年新設着工戸数は、81万5,340戸（前年比9.9%減）と4年連続で減少しました。当社に影響の大きいマンション着工数も10万7,880戸（同8.4%減）と2年ぶりの減少となり、厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、営業面では、Web面談の活用と商品面では、機能ドア（防火、防音、遮音）に加え、コロナ対策用として、通気孔のある換気ドアを新しく追加し、老健施設用の各種ドアの品揃えも計り、積極的に拡販に努めました。

生産面においては、Q（品質）C（コスト）D（納期）に更なる磨きをかけると共に、社員の教育訓練による多能工の養成に努め、誰が、いつ、どのラインに配置されても、こなせる体制を整えました。これにより、工数の削減はもとより、工程内不良、客先クレーム0を目指し、大きな成果をあげることができました。

一方、中国においては、1月23日春節頃から同感染症が武漢で発生し、2月末まで各地共に工場閉鎖となり、3月も地方から社員の移動禁止もあり、間引き運転の状態になりました。4月から6月にかけては、検温、マスクの配布、帰省者は2週間の隔離と行動履歴の確認等、大きな制約のもとでの稼働となりました。6月に入り、同感染症は下火となったものの、中国西南地方で未曾有の大雨に見舞われ、輸送、現場取付施行等に大きな影響を受けました。

生産面では、前年10月頃の豊富な受注残に対応する生産UPの必要性を考え、増産設備計画（吉屋青島工場内にドア及び枠ライン、宜春工場内にも同ライン）を行いまして9月に完了し、本格稼働に入ることができました。

1年12ヶ月の内、8ヶ月稼働つまり操業日数75%の中で生産、出荷対応に追われる状況で推移しました。

営業面では、10月末に昆山工場内に、当社で扱う全商品を展示したショールーム（1,500㎡）を開設、デベロッパー及びルート販売代理店の啓蒙と新規開拓の促進を図るため開設いたしました。

特に当期は、政府の不動産デベロッパーに対する過剰債務の抑制と財務の健全化を目的とした規制が強まる中、当社は、翌期に向けて、優良な財務体質の企業を中心に営業活動を積極的に行いました。

これにより、中国年度末の受注残高は、前年同期比6.2%増の14,416百万円となりました。

当期の業績は、円高により中国人民元の期中平均レートは、前年同期比で1.8%減額となり、円換算した連結財務諸表にマイナスの影響がありました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は28,881百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益は4,404百万円（同7.2%減）、経常利益は4,575百万円（同1.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,296百万円（同1.1%減）となりました。

#### ②セグメントごとの経営成績

国内においては、売上高は、前年同期比6.7%減の8,671百万円、セグメント利益（営業利益）につきましては前年同期比3.3%増の1,314百万円となりました。

中国においては、売上高は、前年同期比7.0%減の20,209百万円、セグメント利益（営業利益）につきましては前年同期比11.1%減の3,090百万円となりました。

③次期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞が懸念され、経営環境は依然として厳しいものと予想されます。特に新設住宅着工戸数は、前年度微増の予測もあるものの、長期的に見ると、少子高齢化の進展と空室の増加等を考慮すると今後も減少傾向が続くものと考えられます。

このような状況にあつて、当社は顧客の要望をきめ細かくスピーディに対応するため、設計協力により指定業者になるべく受注活動を展開いたします。

また、住宅デベロッパーへは、ユーザーのニーズに対応した提案活動を推し進め受注活動を行います。また非住宅商品（老健施設用、ホテル用）の商品ラインナップを充実させることにより、住宅向け売上の減少をカバーいたします。

中国におきましては、豊富な受注に応えるため、宜春工場の第3期工場（土地：53,360㎡、事務所・食堂・寮：14,000㎡、工場・倉庫：25,660㎡）の完成は2021年10月を目指し、供給体制の充実を計ります。

また、昨年開設した昆山工場内のショールームの活用による新規顧客の獲得と新商品の開発を進め、1戸当たりの当社の製品のシェアを拡げて参ります。

以上により、次期の売上高は3,300百万円（前期比14.3%増）、営業利益は4,800百万円（同9.0%増）、経常利益は4,850百万円（同6.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,400百万円（同3.2%増）を見込んでおります。

また、次期の配当金につきましては、第2四半期末配当金は2円増配の16円、期末配当金も2円増配の16円とし、年間配当金は1株当たり4円増配の32円を予定しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産総額は35,171百万円となり、前連結会計年度末より4,768百万円増加しております。これは主に、現金及び預金の増加330百万円、受取手形及び売掛金の増加2,497百万円、有価証券の増加805百万円、機械装置及び運搬具（純額）の増加274百万円、建設仮勘定の増加357百万円、投資有価証券の増加211百万円によるものです。

負債総額は10,342百万円となり、前連結会計年度末より1,610百万円増加しております。これは主に支払手形及び短期借入金の増加2,044百万円、未払金の増加384百万円によるものです。

純資産につきましては、24,828百万円となり、前連結会計年度末より3,158百万円増加しております。これは主に利益剰余金の増加2,547百万円、為替換算調整勘定の増加252百万円、非支配株主持分の増加216百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、7,125百万円となり、前連結会計年度末より1,116百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は2,124百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益4,575百万円、減価償却費494百万円、売上債権の増加額2,200百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は1,587百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,244百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は481百万円となりました。これは主に短期借入れによる収入2,412百万円、短期借入れの返済による支出1,278百万円、配当金の支払額726百万円によるものです。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に適正な利益還元を行うことは、企業目的の重要な課題であると考えており、中長期の視点から将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保を確保すると同時に、業績に応じて安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

従いまして、当期配当金については、業績、財務状況等を総合的に勘案した結果、期末配当金を2020年5月14日付「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の通り1株当たり14円とさせていただきます。これにより年間配当金は、既に実施させていただきました第2四半期末配当金の14円と合わせて、1株当たり28円となります。

次期の配当金につきましては、第2四半期末配当金は2円増配の16円、期末配当金も2円増配の16円とし、年間配当金は1株当たり4円増配の32円を予定しております。

## 2. 企業集団の状況

### (1) 事業の内容

当社グループは、当社及び海外連結子会社6社で構成されており、室内ドア、収納ボックス及び化粧造作材等の内装システム部材の製造販売を主に行っております。

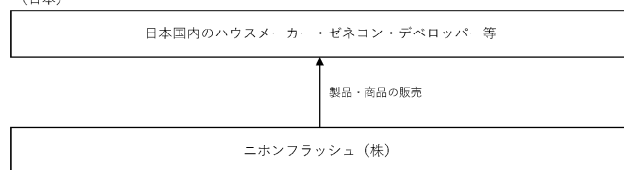
当社グループの事業形態は、国内市場では当社において、内装システム部材の製造販売を行っております。海外市場では昆山日門建築裝飾有限公司、日門（青島）建材有限公司及び日門（江西）建材有限公司において、内装システム部材の製造販売を行っております。日門（上海）貿易有限公司においては建材全般の販売及び輸出入貿易を行っております。当社グループの事業区分は次のとおりであり、「4. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

事業区分	主要製品	会社名
日本	内装システム部材	ニホンフラッシュ株式会社
中国	内装システム部材	昆山日門建築裝飾有限公司 日門（青島）建材有限公司 日門（上海）貿易有限公司 日門（江西）建材有限公司 吉屋（煙台）集成建築科技有限公司※1 吉屋（青島）家居有限公司※2

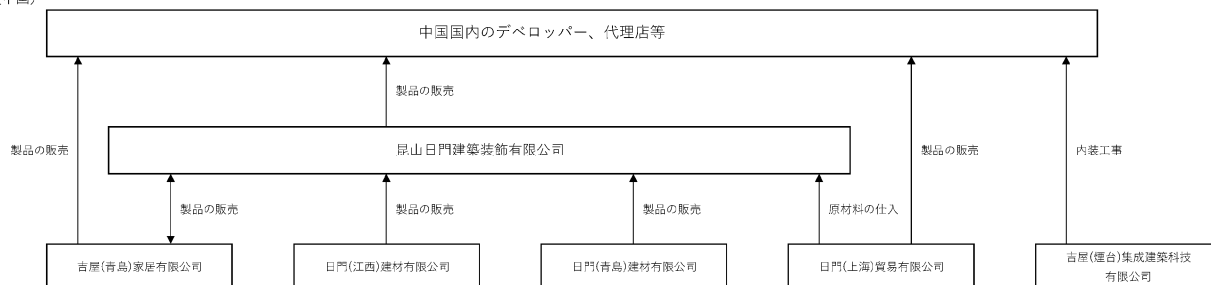
### (2) 事業系統図

#### 【ビジネスホテル】

(日本)



(中国)



### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。



4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,378,954	5,709,200
受取手形及び売掛金	13,228,264	15,725,710
電子記録債権	337,858	352,750
有価証券	784,000	1,589,000
商品及び製品	1,159,693	1,283,525
仕掛品	456,784	379,246
原材料及び貯蔵品	654,667	672,639
未収入金	54,214	79,777
前渡金	67,105	71,506
その他	65,679	93,354
貸倒引当金	△72,324	△83,850
流動資産合計	22,114,898	25,872,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,831,491	5,053,296
減価償却累計額	△2,311,399	△2,481,390
建物及び構築物（純額）	2,520,092	2,571,906
機械装置及び運搬具	3,207,689	3,711,789
減価償却累計額	△1,426,197	△1,656,044
機械装置及び運搬具（純額）	1,781,491	2,055,745
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	156,262	514,246
その他	424,326	450,378
減価償却累計額	△284,066	△306,405
その他（純額）	140,260	143,972
有形固定資産合計	5,617,320	6,305,084
無形固定資産		
その他	666,287	666,425
無形固定資産合計	666,287	666,425
投資その他の資産		
投資有価証券	1,354,727	1,566,121
関係会社出資金	44,700	44,700
繰延税金資産	57,851	8,226
会員権	8,220	8,133
その他	538,915	699,765
投資その他の資産合計	2,004,414	2,326,946
固定資産合計	8,288,023	9,298,456
資産合計	30,402,922	35,171,316

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,623,305	3,704,331
電子記録債務	1,478,532	1,312,551
短期借入金	580,160	1,717,709
未払金	1,508,066	1,892,836
未払法人税等	444,431	528,036
未払消費税等	160,691	259,513
賞与引当金	97,288	97,950
前受金	228,302	250,650
その他	16,046	8,039
流動負債合計	8,136,823	9,771,619
固定負債		
長期借入金	173,107	110,673
繰延税金負債	-	44,238
長期未払金	257,905	257,905
退職給付に係る負債	164,759	158,430
固定負債合計	595,771	571,248
負債合計	8,732,595	10,342,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	17,810,641	20,357,863
自己株式	△1,109	△1,109
株主資本合計	20,752,219	23,299,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346,554	485,385
為替換算調整勘定	△55,300	197,445
退職給付に係る調整累計額	△13,855	△10,817
その他の包括利益累計額合計	277,398	672,012
非支配株主持分	640,708	856,994
純資産合計	21,670,326	24,828,448
負債純資産合計	30,402,922	35,171,316

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	31,028,532	28,881,687
売上原価	21,439,391	19,745,914
売上総利益	9,589,140	9,135,772
販売費及び一般管理費	4,840,549	4,730,916
営業利益	4,748,591	4,404,855
営業外収益		
受取利息	13,589	40,918
受取配当金	74,502	70,062
受取賃貸料	16,495	14,776
企業発展助成金収入	122,264	91,084
為替差益	-	43,580
その他	41,529	56,197
営業外収益合計	268,381	316,620
営業外費用		
支払利息	64,989	69,189
手形売却損	177,635	52,816
固定資産除却損	80,489	13,274
為替差損	24,191	-
その他	8,642	10,648
営業外費用合計	355,948	145,929
経常利益	4,661,023	4,575,547
税金等調整前当期純利益	4,661,023	4,575,547
法人税、住民税及び事業税	1,140,112	1,186,975
法人税等調整額	9,301	30,537
法人税等合計	1,149,413	1,217,512
当期純利益	3,511,610	3,358,034
非支配株主に帰属する当期純利益	177,153	61,902
親会社株主に帰属する当期純利益	3,334,457	3,296,132

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,511,610	3,358,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△254,018	138,830
為替換算調整勘定	△363,566	269,609
退職給付に係る調整額	250	3,037
その他の包括利益合計	△617,333	411,477
包括利益	2,894,276	3,769,512
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,731,909	3,690,746
非支配株主に係る包括利益	162,367	78,765

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,117,501	1,825,186	15,118,748	△716	18,060,719
当期変動額					
剰余金の配当			△626,424		△626,424
従業員奨励および福利基金			△16,138		△16,138
親会社株主に帰属する当期純利益			3,334,457		3,334,457
自己株式の取得				△393	△393
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	2,691,893	△393	2,691,500
当期末残高	1,117,501	1,825,186	17,810,641	△1,109	20,752,219

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	600,572	293,479	△14,106	879,945	478,341	19,419,006
当期変動額						
剰余金の配当						△626,424
従業員奨励および福利基金						△16,138
親会社株主に帰属する当期純利益						3,334,457
自己株式の取得						△393
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△254,018	△348,779	250	△602,547	162,367	△440,180
当期変動額合計	△254,018	△348,779	250	△602,547	162,367	2,251,320
当期末残高	346,554	△55,300	△13,855	277,398	640,708	21,670,326

当連結会計年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,117,501	1,825,186	17,810,641	△1,109	20,752,219
当期変動額					
剰余金の配当			△726,647		△726,647
従業員奨励および福利基金			△22,262		△22,262
親会社株主に帰属する当期純利益			3,296,132		3,296,132
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	2,547,221	-	2,547,221
当期末残高	1,117,501	1,825,186	20,357,863	△1,109	23,299,441

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	346,554	△55,300	△13,855	277,398	640,708	21,670,326
当期変動額						
剰余金の配当						△726,647
従業員奨励および福利基金						△22,262
親会社株主に帰属する当期純利益						3,296,132
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	138,830	252,745	3,037	394,613	216,285	610,899
当期変動額合計	138,830	252,745	3,037	394,613	216,285	3,158,121
当期末残高	485,385	197,445	△10,817	672,012	856,994	24,828,448

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,661,023	4,575,547
減価償却費	423,648	494,270
為替差損益 (△は益)	14,857	△47,583
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△41,669	10,729
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	549	△1,960
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,841	661
受取利息及び受取配当金	△88,091	△79,082
支払利息	64,989	69,189
固定資産除却損	80,489	13,274
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,132,140	△2,200,413
たな卸資産の増減額 (△は増加)	167,014	△39,282
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,429,615	△259,736
未払消費税等の増減額 (△は減少)	17,745	95,289
その他の資産の増減額 (△は増加)	208,359	218,412
その他の負債の増減額 (△は減少)	310,444	372,533
小計	4,114,994	3,221,849
利息及び配当金の受取額	88,091	78,699
利息の支払額	△64,989	△69,189
法人税等の支払額	△1,010,498	△1,106,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,127,599	2,124,512
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△315,931	△318,081
定期預金の払戻による収入	157,700	315,351
有形固定資産の取得による支出	△1,293,713	△1,244,424
無形固定資産の取得による支出	△164,186	△12,413
投資不動産の取得による支出	△153,543	△40,694
投資不動産の売却による収入	15,713	-
投資有価証券の取得による支出	△11,552	△11,751
出資金の払込による支出	-	△275,531
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,765,514	△1,587,546
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	583,490	2,412,109
短期借入金の返済による支出	△425,790	△1,278,640
長期借入れによる収入	174,100	-
長期借入金の返済による支出	-	△63,081
配当金の支払額	△626,424	△726,647
自己株式の取得による支出	△393	-
非支配株主からの払込みによる収入	-	137,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	△295,017	481,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72,865	98,349
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	994,201	1,116,576
現金及び現金同等物の期首残高	5,014,388	6,008,589
現金及び現金同等物の期末残高	6,008,589	7,125,165

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、日本及び中国にて内装システム部材の製造販売を行っております。

したがって、当社は、日本及び中国を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」及び「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、双方協議の上、合理的に決定された価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,298,629	21,729,902	31,028,532	-	31,028,532
セグメント間の内部売上高 又は振替高	293,945	43,106	337,052	△337,052	-
計	9,592,575	21,773,009	31,365,584	△337,052	31,028,532
セグメント利益	1,272,130	3,476,460	4,748,591	-	4,748,591
セグメント資産	12,967,506	20,371,625	33,339,132	△2,936,209	30,402,922
セグメント負債	2,994,821	5,879,332	8,874,153	△141,558	8,732,595
その他の項目					
減価償却費	98,571	325,077	423,648	-	423,648
受取利息	2,241	11,348	13,589	-	13,589
支払利息	-	64,989	64,989	-	64,989
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	107,834	1,348,697	1,456,532	-	1,456,532

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。



当連結会計年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,671,909	20,209,777	28,881,687	-	28,881,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319,814	29,069	348,883	△348,883	-
計	8,991,724	20,238,846	29,230,571	△348,883	28,881,687
セグメント利益	1,314,136	3,090,718	4,404,855	-	4,404,855
セグメント資産	13,373,510	24,889,615	38,263,125	△3,091,809	35,171,316
セグメント負債	2,921,063	7,536,449	10,457,512	△114,645	10,342,867
その他の項目					
減価償却費	98,391	395,878	494,270	-	494,270
受取利息	4,444	4,575	9,020	-	9,020
支払利息	1,616	67,572	69,189	-	69,189
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	85,103	1,164,606	1,249,709	-	1,249,709

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	839.28円	956.68円
1株当たり当期純利益金額	133.08円	131.55円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	3,334,457	3,296,132
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	3,334,457	3,296,132
普通株式の期中平均株式数(千株)	25,056	25,056

(重要な後発事象)

該当事項はありません。